

# 白井市自然環境調査員養成講座 平成16年度受講生募集

～環境の自治をめざし、市民による自然環境調査の技能向上をめざそう～

白井市の良好な自然環境の保全を目的として、平成16年度から白井市自然環境調査が始まりました。そこで、17年度からの市民参加による調査の実施にむけて、東邦大学理学部では、自然環境調査員養成講座を下記要領で開講し、受講生を募集いたします。

白井市では、平成14年度に自然環境の予備調査を実施し、その結果に基づいて保全すべき良好な自然環境を抽出しました。平成16年度からは5年計画で、谷田地区を皮切りに候補地の生物多様性、保全すべき環境を明らかにし、保全対策を提言していく計画です。生物や自然環境の保全に関心があり、市内の環境保全に積極的に提言していきたいと考えておられる方は、ぜひともご応募下さい。

講座の内容	市町村の環境保全に向けた生物多様性及び環境調査の方法論とその実践
応募期間	平成16年9月1日から9月17日 受講者決定のお知らせ 9月21日(郵送・メール)
応募方法	封筒に白井市自然環境調査員養成講座受講希望と朱書きし、その中に受講を希望する理由と抱負を書いたレポート(A42枚以内)と履歴書を入れ、白井市環境課へ郵送あるいは持参してください。
応募資格	白井市とその近隣市町村(印西市、本埜村、印旛村、船橋市、鎌ヶ谷市、沼南町にお住まいあるいは勤務されている方:大学生以上)
募集人数	10名程度(応募者多数の場合は、白井市内在住在勤者を優先し、応募書類に基づいて書類選考いたします)
評価方法とレポート課題	自分の興味・関心・特技を生かした自然環境調査の企画・計画書作成
受講料	実習に伴う保険代500円程度。自宅から講義・実習会場までは実費。
時間割	講義・実習(1:30-4:30)

## 講座・実習のスケジュール

10月 2日	自然環境調査概論	講義	(白井駅前センター)
10月16日	植生の見方(植生調査法)	実習	
10月30日	植物の分類	講義	(保健福祉センター)
11月13日	河川の見方(河川環境調査)	実習	
11月27日	植生の解析	講義	(保健福祉センター)
12月11日	河川(水)環境の解析方法	講義	(保健福祉センター)
1月 8日	昆虫の同定	実習	
1月22日	昆虫の分類	講義	(保健福祉センター)
2月 5日	野鳥の識別とセンサス	実習	
2月19日	野生動物の調査データ解析	講義	(保健福祉センター)

レポート提出締切 3月11日(金) 提出先 白井市役所環境課

終了式及びレポートのプレゼンテーション

3月26日(土) 東邦大学理学部大会議室

受講に際しては、講義テキストを配布の上、希望者には講義及び実習内容に関する参考図書を貸出します。